

=====

	2007	2008	2009	3	2010
	PPT2 []			1) 2) 3)	
	1) PPT7 [-tool] 2) PPT5 []	1) 2) 3 3) 5 P-TOOL PPT6 []	1)2008 2) PPT3 [] PPT4 [] 3)web Assessment W-PA: Workplace Productivity PPT8 [Web]	1) 2) 3 3) 5 4)web Workplace Productivity Assessment OSS 5)	3
	1) 2) 3)ISO-TC205 4) ipRGC PPT9 []	1) 2) WG 3) (4) 5) 6) 7) 8) 9) PPT9 []	1) 2) OSS 3) 4) PPT9 []	1) 2) 3) 4) 5)	
	1) PPT10 [] 2) REHVA	1) N PPT11 12 [N] 2)T 19	1)web 2)	1) 2)	

	2007	2008	2009	3	2010
) SPACERS))	
		20		20 20	
	3 2 3 4 5 6 7 (2) (1)		SPACERS)	SPACER)	
		15 575		12	

	UWB	UWB

/

	2007	2008	2009	3	2010
				CASBEE	
	LEED-NC LEED-EB				
CASBEE	CASBEE	CASBEE CASBEE			
	

	2007	2008	2009	3	2010
	(20 40)	(15 22)	(13)	3 SAP	2009 SAP ()
(20 40)	(20 40)	-	-		
(15 22)	-	2007 (15 22)	-		
(13)	-	-) (12 10) (13		

	2007	2008	2009	3	2010
<p>医療においては知的生産性という言葉とはすぐわかない面もあるが、一方、効率的で効果のある医療を提供することは急務の課題である。本小委員会では、医療提供者の視点から医療作業の環境的条件の整理と、医療を受ける側すなわち患者の視点で生産を見るときは、治癒的な環境づくりが求められるという簡単から研究を行う。</p>	<p>.....</p>	<p>ICU()</p>	<p>こうした研究は米国を中心に医療環境のEBD(Evidence Based Design)として開始されているが、わが国ではほとんど行われていない。そこで、文献調査として諸外国の医療環境と物理環境に関する論文を収集し、治癒的環境づくりに対する視点のあり方、分析手法、実験方法などを整理した。すでにわが国でも行われている騒音に関する調査が多いが、癒しの環境から治癒的環境に変換が求められているわが国の医療環境における研究手法の方向性を見出す。</p>	<p>オフィスなどの施設種別と比較し、医療施設における利用者は、大きく医療提供者と受領者という二つの異なる立場があり、具体的な活動内容はもとより、その目的も大きく異なる。これまでの研究では、医療提供者における生産性とは医療提供を安全に、しかも効率的に行うことであり、結果として治療成績を上げることと定義することができる。これらは「知的生産性」3階層モデルにも合致するものである。一方、医療を受ける立場としての生産性は、安全で快適な入院生活がおくれ、かつ、なるべく早い期間で回復することであり、そこに患者の物理的環境が大きく関与していることを確認した。確認にもとづく医療(EBM)が指摘されて久しいが、このことは同時に確認にもとづくデザイン(EBD)の必要性も問うている。こうしたアプローチはまだ緒についたばかりであるが、生理的反応ばかりでなく、医療パフォーマンス指標としての治癒成績、回復率、在院期間などの指標により、医療における生産性の概念を確立しつつある。</p>	<p>(1)</p> <p>既に当研究会でまとめている知的生産性3階層モデルとそれに関わる環境を示すマトリックスが、上述したように医療における生産性概念の確立が遅れたために、示していない。今回各部門ごとの階層モデルとそのスペース、およびそれぞれの行為をまとめたが、これを医療環境という大きな枠の中で、視覚化することが必要だと考える。</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>EBD</p> <p>医療におけるEBDを中心とした課題を探求していきたいが、そのフィールドはこの3年間と同様の病棟や手術部などが中心となる。</p>

	2007	2008	2009	3	2010
	2008 1 28	2008 8 6 2009 1 23 2009 3 19	2010 1 28 2010 1 28 2010 1 28 (2010		(
		() 2008 8 6 19	2009 19		